第3回「みんながアスリート!」通信

令和６年３月８日(金)　宮崎県障がい者スポーツ協会

第３回「みんながアスリート!」を、２月２４日(土)と３月２日(日)の２日間、体験競技種目を分けて県内各地で開催し、今年度最も多い９２名の参加者が、早春の日差しと冷たい風を感じながら自分の選んだ競技に熱心に取り組みました。県北と県央で開催したフライングディスク、ボッチャ、ソフトボール、バスケットボールの各体験競技では、前日までの雨の影響もあり曇り空の肌寒い天候でしたが、準備運動から声を出して元気いっぱいそれぞれの競技に取り組んでいました。また、県央と県南で開催した陸上競技、サッカー、バレーボールの各体験競技では、寒風が吹き抜けるのをものともせず、熱気に満ちあふれて熱心に競技に取り組む姿が随所に見られました。

この体験競技を通して感じた楽しさや難しさ、そして仲間とともに体を動かす喜びなどを忘れずに、これからもスポーツに挑戦していきましょう。そして、少しずつ自分の力を伸ばしていく努力を忘れないでください。本物の「みんながアスリート!」になるために‥‥!!

サッカー

バレーボール

バスケットボール

ソフトボール

陸上競技

フライングディスク

ボッチャ

長い間、「みんながアスリート!」への御協力、ありがとうございました。

この事業は、障がいのある青少年がスポーツ体験を通して豊かな生活の実現と、スポーツに親しもうとする意欲を高めるため、平成２８年度に「めざせ!パラリンピック」として始まり、途中名称変更して本年度まで続いてきました。この事業を通して、多くの青少年がスポーツに親しみ、社会で活躍しています、それも特別支援学校等の教職員の皆様の献身的な取組と、関係各位の御理解と御協力があってこそ８年間続いてきたのです。御尽力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

令和６年度からは、新たな事業が始まります。今後とも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。